

受動態 (受け身)



1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

構造 be動詞 + 一般動詞(の過去分詞形) + (by 行為者)

意味 (行為者により) 一般動詞 される

否定文のルール be動詞 の否定文のルールと同じ
be動詞 のうしろに not をつけたす

疑問文のルール be動詞 の疑問文のルールと同じ
be動詞 を主語の前にもっていく

説明 行為を受けるものが主語にくると「される」となります。
このときの文法を受動態(受け身)とい be動詞 + 一般動詞(の過去分詞形) + (by 行為者) となります

注意

- ※
- の部分はすべて覚える
 - 元の文法が加えられていない文を書いてもらう
 - 文法を加えた文を書いて、チェックをされる
 - 否定・疑問・答えをルールにのっとり、作文する
 - 解説の枠は青太字で書く
 - 覚えるための音読を繰り返しチェックすること
 - 日⇄英 に耐えられるようにしっかり覚える

元 英語 行為をした人 Henry Cole 行為が行ったもの sent this card.
日本語 ハンリー・コールはこのカードを送た。過去形の文。

解説 英語 行為を受けたものが主語 be動詞 + 一般動詞の過去分詞形 + by 行為者。
This card was sent by Henry Cole.
過去の様子はbe動詞にいく。

日本語 解説 このカードは ハンリー・コールにより送られた
行為者により一般動詞される

否 英語 be動詞 のうしろに not をつけたし、否定文に
This card was not sent by Henry Cole.
(=wasn't)
日本語 このカードはハンリー・コールにより送られは、ませじした。

疑 英語 be動詞 を主語の前にもっていく、疑問文に
Was this card sent by Henry Cole?
日本語 このカードはハンリー・コールにより送られましたか？

答 英語 Yes, it was. No, it wasn't.
日本語 はい。(これは)送られました いいえ。(これは)送られませんでした